

訃報

野田 雅夫 先生 (68才) 平成12年10月3日
 山本 長三 先生 (75才) 平成12年12月19日
 中野 繁喜 先生 (77才) 平成12年11月9日
 是松 茂男 先生 (85才) 平成13年2月14日
 ご冥福をお祈りします。

「Education」について母校教育スタッフと対等に議論出来る理論的素地があるからこそこの現象と見ます。また卒業生に、自分はこの教育機関の「株主」であると言ふ意識が強いのも欧米の特長の様に見えます。「どこの？、何を狙って？」を母校関係者が、明確な、十分な根拠を持って議論出来る力(共通の価値観)を持った時、一級の大人の組織が完成するのではないかと考えます。21世紀は、我々、私学大澤同窓会が、真から脱皮出来るか否かを問われる時期を迎えている事に早く気が付くかどうかの世紀と思えました。以上を持ちまして福大医学部支部の御挨拶にさせて頂きたいと思えます。

(福岡大学医学部支部長 高木 忠博)

粕屋地区支部

粕屋地区支部誕生

平成12年11月18日(土)八仙閣において、正午12時より粕屋地区支部の発会総会が開催されました。

粕屋町の太田健策氏(第9回卒)を中心に支部発足の準備が進められていたものです。

発会総会は、今までの経過説明から始まり、規約の承認、役員紹介、会長挨拶そして来賓紹介及び挨拶の順に進められました。粕屋地区支部の新支部長には、太田健策氏が推薦され承認されました。来賓挨拶は青木校長先生、安藤同窓会長からお祝の言葉が述べられました。



祝宴では、同窓生による祝舞が披露され、盛大な拍手がありました。乾杯の後、懇親会に入りました。

粕屋地区支部は古賀市、粕屋町、須恵町、志免町、新宮町、宇美町、久山町、薩栗町を範囲として構成しております。

粕屋地区にお住まいの皆さん、多数ご参加下さいますようお願いいたします。

※お詫びと訂正

前号の会報の中で太田健策氏の電話番号が誤っていたので、お詫び申し上げますとともに訂正致します。

TEL (938) 2615 (自宅)
 太田 健策 氏

三八会の鎮魂歌

「野田先生青春を有難う」

我々は青春を野田先生と共に歩んだと言

っても過言では有りません。なぜなら15才から18才を大澤高校で過ごさせてもらったからです。三八会の寄りの時は必ず古賀先生・池田先生・田原先生と一緒に出席して下さいました。我々と一緒に、飲み、語り、騒いでそして肩を組んで校歌を歌って下さいました。先生達のご出席無くして今の三八会の発展は有り得ませんでした。

そして又、毎年、大澤高校同窓会総会にて先生とお会いするのが楽しみでした。でも今年はずっとお顔が見れないのかと思うととつても淋しい気が致します。三八会の仲間が他界した時「俺より先に逝くやつがあるか」と本当に心から激怒しておられた

先生の顔が今でも臉に焼き付いています、それほど三八会の皆には気を付けて下さった先生がこんなにも早く逝かれるとは本当に断腸の思いが致してなりません。

何も恩返しが出来なかった自分が情けない、そう詫びながら、先生の遺影の前で「大澤高校校歌」を三八会の皆と一緒に歌いました。歌い終わった時、写真のお顔は、にっこりと笑っておられるように見えました。

「野田先生！先生の指導よろしきを得て培った大澤魂は今でも私達三八会の心の中に息吹いております。」とその笑顔に答えました。ほんの一時、時間が止まったように思われ、先生と過ごした過去が走馬灯のように脳裏を駆け巡りました。夢のような気持ちの中で棺を背で担ぎお送り致しました。2001年21世紀になっても、我々の青春の思い出は変わる事は有りません。

そうです、野田先生は生きていらつしゃいます、我々三八会が続く限り。大澤高校での三年間、三八会同窓会、そして青春の心を忘れない限り、皆の心の中に野田先生は生きていらつしゃいます。そう考えるのは私一人でしょうか？

合掌 (三八会 世話人 高原康造)

追伸 三八会ゴルフの会では毎月第2土曜日にゴルフ会を行っています。皆様のご参加をお待ち致しております。ご希望の方は、

ゴルフの会々長 江頭龍彦
 TEL (713) 8191へ